



御堂筋完成 80 周年記念事業

昭和 12 年(1937 年)に完成した御堂筋は、
平成 29 年(2017 年)5 月 11 日で完成 80 周年を迎えます。

～「みち」から未来を考える～

過去を学ぶ／現在(いま)を見つめる／未来を考える

1. 事業の概要

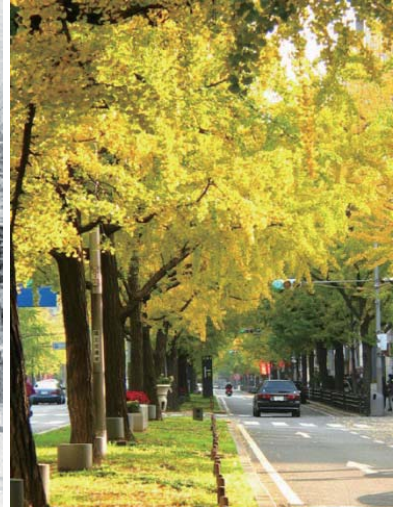
昭和 12 年に完成した御堂筋は、平成 29 年 5 月 11 日で完成 80 周年を迎えます。道路管理権限が国から市に移管されて以降、節目となる 2017 年を契機として、市民と共に「みち」を学び考える機会として御堂筋完成 80 周年記念事業を実施するものです。

2. 80 周年記念事業のコンセプト

80 周年記念事業では、そのコンセプトを『～「みち」から未来を考える～』とし、過去、現在、未来を見つめながら今後の御堂筋のあり方や、民間と連携したまちづくりのあり方などを議論します。



(写真)完成当時の御堂筋



(写真)現在の御堂筋

～「みち」から未来を考える～

過去を学ぶ

現在(いま)を見つめる

未来を考える

公民連携による新しい御堂筋づくりをスタート

御堂筋の将来像

これまで御堂筋が果たしてきた役割・功績を振り返る

御堂筋を取り巻く現状や進行中の取組みを踏まえる

人中心のみちへと空間再編をめざす今後の御堂筋のあり方や、民間と連携したまちづくりのあり方などを議論する

3. 事業体系

～公民連携による 4 つの事業～

事業連携を行い各取り組み内容に反映



- 春のシンポジウム(5/11)
- 春のシンポジウムと連携した誕生日イベント(5/11)
- 夏のシンポジウム(8月)
- 秋のシンポジウム(11月)

シンポジウム

将来ビジョン コンセプト/アクション/ロードマップ

- 理念・コンセプトといったものにとどまるのではなく、今後の公民双方の取組みの内容や進め方を具体化するビジョン。

公民連携

新しい御堂筋づくり

- 人中心の道路づくり
- 道路における公民連携
- 安全で楽しい自転車利用
- 地下空間の利活用
- 世界に誇るイチョウ並木の育成
- 水の都・大阪

ワークショップ

御堂筋を華やかに演出する取組み

- 御堂筋完成 80 周年記念事業の PR 事業
- エリアマネジメント団体と連携した公共空間等を活用したにぎわい創出の取組み
- 地域団体等と連携した取組み



御堂筋完成 80 周年記念事業の一環として、協賛金を募集しています。

詳しくは御堂筋完成 80 周年のホームページをご覧ください。

<https://mido-suji80.info/>

